

# 土木、建築、その先へ

## “Change!”～次の100年にむけて～

私たちMAEDAは、2019年1月、創業100周年を迎えました。

この節目に、これまでの歴史を振り返るとともに

次の100年で実現したい「新たなMAEDAの企業像」を策定しました。

世界中の社会課題を解決し、すべてのステークホルダーからの信頼を得る。

新しい価値を社会に提供し続けるために、

持続的な成長を遂げ、安定かつ高収益体質の企業へ。

そのような、100年後のありたい姿の実現に向けた第一歩として、

この10年—NEXT10でMAEDAは、請負と脱請負を融合した

総合インフラサービス企業をめざします。

土木、建築、その先へ。

私たちMAEDAの新たな挑戦が始まっています。

## もくじ

- コーポレートメッセージ ..... 1
- 100周年を迎えたMAEDAが挑戦する社会課題 ..... 3
- トップメッセージ ..... 5
- MAEDAのサステナビリティマネジメント ..... 8
- コーポレートレポート  
MAEDAの共有価値創造プロセス ..... 9

### パート1: MAEDAのマテリアリティと具体的な取り組み

- 次の100年にむけた1歩  
～中長期改革プラン「NEXT10」による新たな挑戦～ ..... 11

- 特集01 社会インフラの老朽化、全国の調和のとれた発展  
私たちの暮らしを支え、地域を元気にする。  
社会インフラの意義と維持とは。 ..... 13

- 特集02 建設業の担い手不足  
人口減少と担い手不足に向き合う。  
これからの時代の働き方とは。 ..... 17

- 特集03 世界 日本/地域 建設産業の課題全般  
空想を、ともに現実へ。  
オープンイノベーションで未来を創る。 ..... 21

### パート2: マテリアリティを支える基盤

- 安全・品質・調達の取り組み ..... 25
- 環境保全への取り組み ..... 27
- 人材育成とダイバーシティ ..... 30
- 法令等遵守(コンプライアンス)・内部統制 ..... 33
- 本レポートについて  
編集後記 ..... 34

### SDGsとMAEDAの取り組み

SDGs(Sustainable Development Goals)は、2015年9月の国連サミットで採択された、2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成されています。

本冊子では、当社の事業や取り組みで達成への寄与をめざすゴールのうち、主なものを明示しています。

### マテリアリティとは

ステークホルダーとの対話を通じて特定した、事業活動やCSRで取り組むべき重点課題を指します。

### 会社概要 (2019年3月末現在)

称 号: 前田建設工業株式会社  
MAEDA CORPORATION  
創 業: 大正8年(1919年)1月8日  
本 店: 東京都千代田区富士見2丁目10番2号  
資 本 金: 284億円  
売 上 高: 4,012億円(連結4,920億円)  
従業員数: 3,083人(連結4,224人)  
事業目的: 建設事業  
事業所数: 本支店16カ所 営業所22カ所  
海外拠点10カ所 ICI総合センター  
グループ: 子会社30社 関連会社22社

### 編集方針

本レポートは、当社が中長期経営計画を策定するにあたり、経営層で検討したマテリアリティを柱に構成、展開しています。

創業100周年を迎えた今年、冊子の名称を「サステナビリティレポート」に変更しました。これは、当社のCSRならびに事業活動は、例えばSDGsへの取り組みなどを通じて、サステナブルな社会の実現をめざすものであるという意志を明確に表したものです。より中長期的な視点から、当社の活動についてご報告いたします。

#### ●対象会社

前田建設工業(株)本店、支店、営業所、作業所、国内外グループ会社を対象としています。

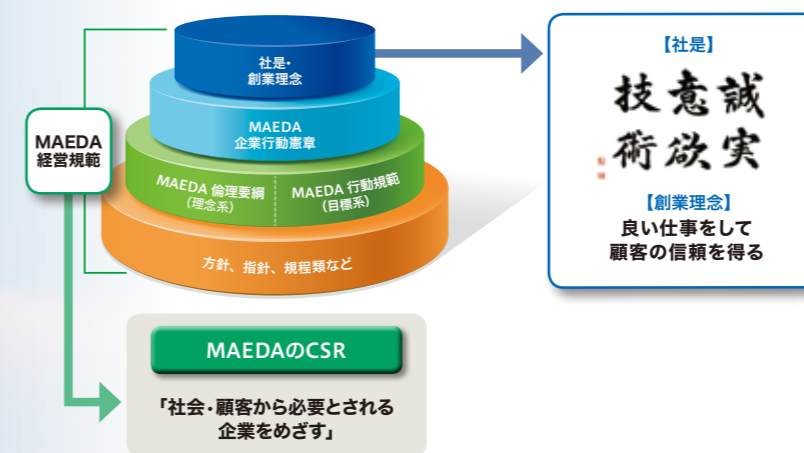
#### ●対象期間

2018年4月1日-2019年3月31日(2018年度)の活動を対象としていますが、一部、それ以前からの取り組みや直近の活動も含まれます。

#### ●参考にしたガイドライン

GRIスタンダード、環境省「環境報告書ガイドライン(2018年度版)」、ISO26000「7つの中核主題」

### MAEDAの経営理念体系とCSR体系



社是および創業理念は当社の価値観の最上位に位置するものです。当社は、「誠実・意欲・技術」を社是とし、「良い仕事をして顧客の信頼を得る」を創業理念として、地域社会や顧客、エンドユーザーなど、ステークホルダーの皆さまに信頼感・安心感・満足感を与える品質を提供することを経営の基本理念としています。